2023年度　日本工学院専門学校

電子・電気科／電気工事コース

インターンシップ１

対象	１年次	開講期	前・後期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	若林 恵美			実務経験	無	職種	電子・電気科 専任教員				

担当教員紹介

日本工学院専門学校で教員として16年教育に携わる。電気系の保有資格は第二種電気工事士。

授業概要

キャリアデザイン系の科目で学んだ社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性について学ぶ。仕事そのものだけでなく、受け入れ先企業の組織風土や人間関係も含めて総合的に「仕事」について体感することを目的とする。

到達目標

キャリアデザイン系の科目で学んだ社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性の習得を目指す。インターンシップで企業・社会の仕組みを実体験することで、職業選択の際に役立てることが出来るようになることを目標とする。

授業方法

インターンシップを実施する企業で、就業体験をする。事前に届け出が必要。インターンシップ終了後に参加レポートを提出する。授業としての要件を満たすためにはインターンシップ先で5日以上の実習を行うことが必要である。インターンシップ参加が決定した学生には、事前ガイダンスを行う。この授業は実務経験の豊富な企業の指導者の下で社会人としての業務経験を得ることができる実践的科目である。

成績評価方法

レポート　40%　授業内容の理解度を確認するために実施する
成果発表（口頭・実技）　20%　積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
平常点　40%　インターンシップ先担当者からの「評価報告書」

履修上の注意

必ず事前にインターンシップ企業、担当者、実施時期を教員に申し出を行い許可を得ること。事後、もしくはすでにインターンシップ開始後に申し出た場合、単位認定はできない。参加者は、必ずインターンシップ保険に加入のこと。

教科書教材

教材はインターンシップ先による

回数	授業計画
第1回	実習内容はインターンシップ先による。
第2回	【最終到達目標】　社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。